

インターネットを活用して集客アップ

連載第4回

湯の花茶屋
新左衛門の湯
榊枝利明さん

ニフティが運営する国内最大級の温浴施設口コミ情報サイト「@nifty温泉」は温浴施設が手軽に情報発信を行える新サービス「ニフパス」を開始した。ニフパスを使って集客に成功した施設に話を伺い、ニフパスの活用方法を紹介する。



フロント兼務でも
更新回数増やせる

効率的な方法を模索

「湯の花茶屋 新左衛門の湯」(山形県蔵王温泉)は、蔵王の温泉街に位置する、源泉かけ流しの日帰り温浴施設。周辺には旅館やホテルが立ち並び、春々夏は登山、秋は紅葉、冬はスキーを楽しむ観光客が立ち寄る。山形市内からは車で30分と立地に恵まれ、50分60代を中心に年間8万人が訪れる。

同施設でウェブを使った販促を担当しているのはフロントスタッフの榊枝利明さん。「ニフパスを使い始めてから、忙しい業務中でも、フェイスブックとツイッターの投稿回数が増えた」と語る。



湯の花茶屋 新左衛門の湯

山形県山形市蔵王温泉川前905
☎023(693)1212

地酸性の湯は肌がすべすべになると好評。十割そばや山形牛など地元の食材を使った食事でも充実している

信するだけだが、SNSだとコミュニケーションが取れる」と榊枝さん。

SNSの効果を実感しながらも1回の更新に20分もかかる作業を効率的にこなすことができないかと考えていたところ、「ニフパス」と出会った。

手間も時間も短縮

社長の佐藤博明さんから「山形にはフェイスブックやツイッターで販促を行っている温浴施設はほとんどない。最先端のニフパスを使って、仕掛けていきたい」とニフパスの利用を勧められた。

@nifty温泉のニフパスは、フェイスブックとツイッターに連動しているの、@nifty温泉に投稿した記事が同時に両SNSに掲載される。作りもシンプルなので誰でも短時間で投稿ができる。「以前の投稿作業より手間が2〜3段階減ったので、1回にかかった時間が5〜10分になった。投稿回数も増えた」と榊枝さん。



文章生成機能で作ったページ

文章生成機能で
美しいページ作り

ニフパスには三々八つの質問に答えるだけで文章を作成してくれる文章生成機能が搭載されている。「新メニューの紹介などフォーマットを統一したい文章のときは大変便利。自分で書くよりも見た目も綺麗に仕上がる」と文章生成機能にも満足していると語る。

「パソコンを使ったことがない人でも20分30分の講習で使えるようになる。今後はスタッフ全員で更新していきたい」と1日1更新を目標にする

と抱負を語った。

『ニフパス』の問い合わせは

「ニフパス」事務局(株)アクトパス
☎03(3524)2681
(平日午前10時〜午後6時)
aqtupas_nifty@list.nifty.co.jp